

森永製菓グループ環境方針

森永製菓グループは、パーパスである「世代を超えて愛されるすこやかな食を創造し続け、世界の人々の笑顔を未来につなぎます」の実現に向け、企業活動を通じて持続可能な循環型社会の形成・地球環境の保全を推進します。

1. 環境に関する法令、条例等の順守

国内外の環境に関わる法令や条例、ステークホルダーとの協定、業界基準、自主基準を順守し、国際的な基準・規格等に対応します。

2. 環境マネジメント

全社的な環境マネジメント体制を構築し、環境トラブルの防止を図るとともに、定期的なモニタリングおよびリスク評価を実施し、継続的な環境課題の改善に取り組みます。

3. 環境負荷低減

- (1) バリューチェーン全体から排出される CO₂等の温室効果ガスを削減し、気候変動の影響への対策による緩和と適応を促進することでネットゼロ実現に努めます。
- (2) 企業活動および製品のライフサイクル全般において、省資源化・再資源化を拡大するとともに、廃棄物排出量を削減し、持続可能な資源利用に努めます。
- (3) 水資源の有効利用、水質の適正な管理に加え、地域と連携した水資源の保全にも取り組むことで、限りある資源の有効活用に努めます。
- (4) 企業活動による生物多様性への依存と影響を把握し適切に対応することで、森林破壊ゼロや生物多様性の維持・保全と生態系の保護に努めます。
- (5) 有害な化学物質等の環境汚染物質を適正に管理し、環境汚染（大気汚染・水質汚濁・土壌汚染等）の防止と削減に努めます。

4. 社会との共生

ステークホルダーに対して環境に関する情報を開示するとともに、ステークホルダーとのエンゲージメントを通じて持続可能な循環型社会の形成・地球環境の保全に努めます。

5. 教育活動

グループ全役員・従業員に対して環境に関する教育・啓発活動を継続的に実施します。

制定 1997 年 9 月

改定 2001 年 4 月

改定 2010 年 6 月

改定 2018 年 5 月

改定 2025 年 9 月